

事業者 各位

主催 大阪西労働基準協会  
 事業者登録番号  
 T4700150023560  
 ☎ 06-7652-8221



## 令和6年度「危険体感教育（10月開催）」のご案内

会員事業場の皆様におかれましては、日常の安全衛生活動の推進に日々ご尽力いただいていることと存じます。さて、本年度も当協会事業場の株式会社中山製鋼所様のご協力により、危険に対する感受性を高めるために『危険体感教育』を実施することになりました。

つきましては、労働災害防止の安全教育プログラムの一つとして、本講習会をご活用いただきたくご案内いたします。

なお、本年度の講習会につきましては、新型コロナウイルス感染症等の感染防止のため、定員の削減等により会場での『3密』を避け、換気の徹底等の措置を講じて実施いたしますので、受講の際は、ご理解とご協力をお願いいたします。

### 記

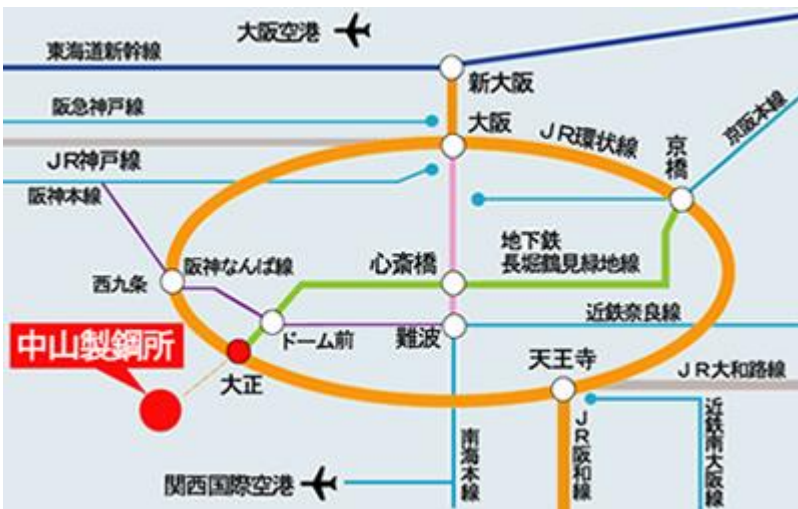
- 1 開催日時 **第3回 令和6年10月16日(水) 13時15分～17時00分**  
**第4回 10月29日(火) 13時15分～17時00分**  
 ※講習当日、発熱、咳などで体調が思わしくない場合は、速やかに当協会事務局にご連絡をいただき、無理せずに受講の見合わせをお願いいたします。
- 2 開催場所 **株式会社中山製鋼所 西船町管理センター（西船町バス停下車）**  
 所在地 大阪市大正区船町2-1-77 電話 06-6555-3032（安全防災管理室）  
 ※アクセスマップは裏面に記載しています。
- 3 定員 **18名（各回とも）**
- 4 教育内容
  - (1) 危険体感（講義）
  - (2) 危険体感（教習）
    - ①疑似体感が難しい感電災害等をVR（仮想現実）技術を活用したリアル体感
    - ②機械災害の模擬実験（残圧、挟まれ、飛散等）と危険体感（巻き込まれ）
    - ③激突災害の衝撃実験（物の転倒、荷振れ）と危険体感（ハンマー打撃）
    - ④墜落・転落・転倒災害の模擬実験と危険体感（階段段差、腰部衝撃、脚立昇降等）
    - ⑤など
- 5 服装等
  - (1) 服装は上下作業服（上着長袖）、スポンはスラックス・ジーンズでも可です（着替え場所あり）。
  - (2) 靴は安全靴、運動靴・スニーカーでも可、女性はヒール付の靴は不可です。
  - (3) ヘルメット・軍手持参、保護メガネは開催事業場で借用、保護メガネ持参も可です。
- 6 受講料 1名様（税込、資料代を含む）  
**会員事業場 6,600円** [10%対象 内消費税600円]  
**非会員事業場 7,700円** [10%対象 内消費税700円]
- 7 申込締切 **第3回 令和6年10月1日(火)** ※各回とも定員になり次第申込受付を締切ります。  
**第4回 令和6年10月15日(火)** ※各回とも定員になり次第申込受付を締切ります。
- 8 申込方法 **裏面の「受講申込書」**に、必要事項をご記入の上、協会事務局（電話 7652-8221 Fax 7652-9464 〒551-0031 大阪市大正区泉尾1-27-16 大正産業会館2階）にファックスでお申込みください。  
 なお、大正、港、西工(産)業会々員は、それぞれ所属の工(産)業会で申込みの受付をしています。
- 9 受講料納入 (1) **受講料の納入は、協会事務局に持参頂くか、銀行振り込みでも結構です（関西みらい銀行 堀江支店 普通口座 8504 口座名 大阪西労働基準協会）。**  
 (2) 申込締切日以降の取り消し及び欠席者の払い込み受講料は、原則として返金できませんので、他の適任者と交替のうえ受講されることをお勧めします。 以上

# 令和6年度 危険体感教育（10月開催） 受講申込書

大阪西労働基準協会 御中 F a x 7 6 5 2 - 9 4 6 4		第3回(10月16日)		令和 6 年    月    日	
		第4回(10月29日)		下記のとおり受講を申込みます。	
※協会欄	氏 名	ふりがな		年齢	経験年数
所在地	〒    —				
事業場名				Tel :    —	
連絡担当者	所属 :	氏名 :		Fax :    —	

注：表中の何れかの受講日の右欄に○印を記入してください。

## 【アクセスマップ】



※JR環状線及び地下鉄「大正駅」下車  
⇒ 大正駅前大正橋バス停より70系統「西船町行」に乗車（約25分）して、終点の「西船町バス停」下車（進行方向左前方の青い門が入口）。

※危険体感教育の開始時刻13時15分に、間に合う大正橋バス停発車時刻の大正シティバス（70系統）は11時36分と12時15分発ですので注意してください。



全面積:647,814㎡(196,307坪)

出典：(株)中山製鋼所様 提供